

プラズマ・核融合学会誌

第85巻第7号

2009年7月

挨拶	会長就任のご挨拶	本島 修	419
特集	施設起源トリチウムの移行モデルと環境トリチウム分布		
	1. はじめに	百島 則幸	421
	2. 環境トリチウムの現状と分布		
	2.1 大気中トリチウム濃度の変遷と化学形態別測定	宇田 達彦, 田中 将裕	423
	2.2 雨のトリチウム	百島 則幸	426
	2.3 河川水トリチウムの全国分布と経年変化	杉原 真司	429
	2.4 トリチウムによる地下水年代測定	嶋田 純	431
	2.5 トリチウム+ヘリウム-3による地下水の年代測定と実測例	馬原 保典, 太田 朋子	434
	3. トリチウムの環境移行モデル		
	3.1 簡易モデルによる河川水中のトリチウム濃度の解析	高橋 知之, 山西 弘城	437
	3.2 地下水層の移行モデル	宮本 霧子	441
	3.3 水の移行解析に役立つトリチウム濃度以外のパラメータ	天野 光	444
	3.4 トリチウムの環境移行モデルの検証研究の1例	井上 義和	446
	講座	非線形光学結晶とそのプラズマ研究への応用	
3.1 多波長レーザー照射によるレイリー・テラー不安定性の抑制		重森 啓介, 大谷 一人	452
3.2 高強度・高コントラストレーザー光の発生とレーザー駆動イオン加速研究への応用		岡田 大, 桐山 博光, 森 道昭, 中井 善基, 下村 拓也, 田上 学, 近藤 修司, 金沢 修平, 大東 出, 大道 博行, 木村 豊秋, 田島 俊樹	456
3.3 おわりに	桐山 博光	460	
サロン	欧州連合における核融合教育	VAN OOST Guido	463
Plasma and Fusion Research 掲載論文アブストラクト			468
インフォメーション			470
	ITER だより(16)		
	幅広いアプローチ活動だより(16)		
	ITPA(国際トカマク物理活動) 会合報告(26)		
Plasma & Fusion Calendar			476
本会記事			478
	通常総会資料		

表紙の絵

3次元開放系電磁粒子シミュレーションコード(PASMO)による磁気リコネクションの磁場構造。開放系境界条件の有効性を調べるため、短いボックス(上図)と長いボックス(下図)で結果の比較をした。下図で駆動型リコネクションが発生している中央領域を上図が模擬しており、境界条件の有効性が確かめられた。カラー線は磁場フラックス ϕ を、カラー等値面と等高線は $B_x^2 + B_y^2$ を表す。(Hiroaki OHTANI and Ritoku HORIUCHI, Plasma and Fusion Research Vol.4, 024 (2009) <http://www.jspf.or.jp/PFR/>)

【複写をされる方に】本会は下記協会に複写に関する権利委託をしていますので、本誌に掲載された著作物を複写したい方は、同協会より許諾を受けて複写してください。ただし、日本複写権センター(同協会より権利を再委託)と包括複写許諾契約を締結されている企業の社員による内利用目的の複写はその必要はありません。(社外頒布用の複写は許諾が必要です)権利委託先: 学術著作権協会 Tel: 03-3475-5618 E-mail: info@jaacc.jp
なお、著作物の転載・翻訳のような複写以外の許諾は、学術著作権協会では扱っていませんので、直接発行団体へご連絡ください。
また、アメリカ合衆国において本書を複写したい場合は、次の団体に連絡してください。

Copyright Clearance Center, Inc. (CCC) (222 Rosewood Drive, Danvers, MA 01923, USA Tel 1-978-750-8400; Fax 1-978-646-8600)